

2017年度第2回研究会

# 多様な創薬シーズに創剤技術は どのように貢献できるか!?

～中分子医薬と核酸医薬を例として

最新情報からニーズを発見する～

2018

02/02

[FRIDAY]

立命館大学  
びわこくさつキャンパス  
ローム記念館

研究会 5F 大講義室

参加費:会員無料/非会員1,000円

意見交換会 3F 資料展示室

参加費:3,000円

第1部

12:20 2017年度の振り返りと2018年度活動方針

藤田 卓也(立命館大学創剤研究コンソーシアム代表)

12:30 新事業のご紹介

▶ 可溶化技術講習会・中枢移行評価技術検討会

荻原 琢男 先生(高崎健康福祉大学)

▶ 固体分散体の製造と安定性予測分科会

川上 亘作 先生(物質・材料研究機構)

12:45 コンソーシアム会員からの事業紹介

▶ (12:45) 積水メディカル株式会社

▶ (13:05) 医療法人社団慶幸会 ピーワンクリニック

▶ (13:25) 医療法人 相生会

第2部

13:45 セッション1:中分子医薬検討会

▶ (13:45)「趣旨と会の方向性について」

山下 富義 先生(京都大学)

▶ (13:50)講演1「糖鎖化学とペプチド創薬」

下田 泰治 先生(株式会社糖鎖工学研究所)

▶ (14:05)講演2「ホルモンから抗体薬物複合体までの

ペプチド中分子創薬の展開」

林 良雄 先生(東京薬科大学)

▶ (14:40)講演3「環状ペプチドによる小腸透過キャリアの開発」

大槻 純男 先生(熊本大学)

15:15 セッション1:討論

15:25 休憩

15:40 セッション2:核酸医薬検討会

▶ (15:40)「趣旨と会の方向性について」

西川 元也 先生(東京理科大学)

▶ (15:45)講演1「ボナック核酸の難治性疾患創薬への応用」

豊福 秀一 先生(株式会社ボナック)

▶ (16:00)講演2「核酸創薬研究における化学的アプローチ」

南川 典昭 先生(徳島大学)

▶ (16:35)講演3「細胞内環境応答性脂質ナノ粒子を

基盤としたイムノエンジニアリング:核酸送達を中心として」

秋田 英万 先生(千葉大学)

17:10 セッション2:討論

17:20 おわりに

藤田 卓也(立命館大学創剤研究コンソーシアム代表)

17:45 意見交換会

お問い合わせ

立命館大学 研究部 BKCリサーチオフィス 創剤研究コンソーシアム事務局 担当:中原、西村

TEL 077-561-2802 FAX 077-561-2811 MAIL y-naka53@st.ritsumei.ac.jp